



毎月5日は「こどもの日」 あいさつをしよう

# ふれ愛たいはす

新旭公民館内  
新旭青少年育成学区民会議  
令和8年3月27日発行  
TEL 25-5500

## 笑顔☀えがお

### こせサポ

湖西中学校 村田秀俊

#### 湖西中学校

#### PTA→こせいサポーターズ（こせサポ）へ



①令和7年度から、湖西中学校PTA活動を終了し、「こせサポ」に変わりました。

こせサポのイメージキャラクターは・・・「湖ころん」です  
ペンギンは、親たちが集団で協力し子育てをする生き物です。  
このような習性になり、「皆で子どもたちを育てていこう」と  
ペンギンをイメージキャラクターにしました。

②Be Supporters! 湖ころん缶バッジ製作

生徒の保護者の皆さまは、全員がサポーターの一員です。  
保護者・地域の方々に、身に付けていただき、サポーターとしての意識を  
持っていただきました。

③こせサポの日！ 保護者・地域の皆さまが学校で楽しんでもらえる日  
例年、保護者の皆さまに学校に来ていただける機会が少なかったので、  
気軽に学校に来てもらえるように、こせサポの日を設定しました。

今年度、こせサポの日は6回でした。  
昼休みはこせサポカフェとし、図書室等で生徒と来校して下さった  
大人の方がカードゲーム等で楽しく交流しました。  
また、その後、5、6校時を授業参観していただきました。

④令和8年度のこせサポは・・・

さらに、学校を保護者・地域の皆さまに開き、  
地域とともにある学校づくりを進めていきたいと考えています。



## 新しい1日のはじまりに、簡単バランス朝ごはん

高島市健康推進課  
管理栄養士 杉江

朝ごはんをしっかり目覚めましょう！

朝ごはんを食べると、体内時計がリセットされて生活のリズムが整います。また、朝からしっかりとたんぱく質を摂ることで、昼間を元気に過ごすためのホルモンや、夜にぐっすり眠るための睡眠ホルモンが作られます。

朝ごはんを毎日食べて元気な1日をスタートさせましょう！

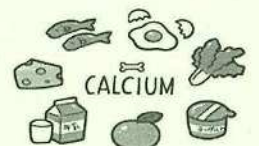
今回は、手軽にたんぱく質と野菜が摂れる卵焼きを紹介します。しらすとチーズが入って、カルシウムもたっぷりです。電子レンジのできるので忙しい朝にぴったり！

### ☆しらすとほうれん草のレンチン卵焼き

#### ◆材料（2人分）

・卵：3個 ・しらす：30g ・冷凍ほうれん草：60g ・赤パプリカ：1/4個 ・チーズ：30g ・牛乳：50ml

- ① 冷凍ほうれん草は解凍して水気を切る。赤パプリカとチーズは1cm角に切る。
- ② ボールに卵を溶きほぐし、牛乳、①としらすを加えて混ぜ合わせる。
- ③ 耐熱容器の内側にラップを敷き、②を流し入れ、電子レンジ600Wで約2分半加熱する。
- ④ 一度取り出し菜箸でかき混ぜ、再び電子レンジ600Wで2分半～3分ほど加熱する。



## 来年度に向けて 会長 平楽 康男

今年度も地域の皆様には、色々ご協力をいただきありがとうございました。新旭青少年育成学区民会議では、年間を通して駅前の花壇整備を行っています。特に春と秋の植え替え時期には新旭養護学校高等部の皆さんと一緒に作業をしています。また、各地域内の道路への飛び出し注意啓発として、とまれの足型プリント作業も実施しています。6月からは、小中学校と養護学校の生徒さんに五七五調の明るい地域づくりの標語募集を行い、今年度までに立て看板やのぼり旗、プランターに子ども達が標語とイラストを描き、各学校に設置していただきました。

11月には、学区民会議に参加いただいている各種団体で駅周辺のごみ拾いを行うクリーンアップ作戦等、地域の子どもは地域で守り育てようを合言葉に活動しています。4月からまた新しい年度がはじまります。地域の方々には、改めてご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。令和7年度の各部会の活動の詳細は、下記に各部長より報告させていただきます。また、新旭青少年育成学区民会議の活動に、お手伝いできると思われる方は、新旭公民館までご連絡いただければ幸いです。



## 青少年家庭部会 川島 恵子

今年度も、児童生徒たちが車道に飛び出さないように注意喚起するため「ストップ足形」の標示活動と、「明るい地域づくり」について小中養護学校に標語の募集を行い、多くの応募の中から選ばれた標語をイラストと一緒にプランターに描くアートの活動を実施しました。参加した子ども達にとってこのような活動体験は、思い出の一つになるのではないのでしょうか。最近、社会や家族のあり方が変化して来たり、人間関係の希薄化が進んで来ている中で、これまで以上に家庭、学校、地域が丸となり、青少年の健全育成に役立つ活動に関心が広がり、多くの人たちと一緒に取り組めるようになればと思います。



## 環境づくり部会 伊庭 美和

本部会は、①あいさつ運動や登下校の見守り活動、②「クリーンアップ作戦」、③「クリーンアップ活動」に取り組みました。②「クリーンアップ作戦」では、子ども会、スポーツ少年団の子どもたちも寒い中参加していただき、地域のごみ拾いをしました。道路脇の植込みに空缶が突っ込んで捨ててあるのがいくつもあり、残念な思いがしました。③「クリーンアップ活動」は新旭駅西花壇の緑化活動です。例年春と秋の2回、花壇整備をしたあと養護学校の生徒さんが丹精込めて育ててくれた花苗と一緒に植えますが、今年は天候の関係で2回目は養護学校での花苗の植え替え作業に変更となりました。準備から作業、後片付け、こぼれた土の掃きそうじまで慣れた手つきで段取りよくこなされる姿に感心しました。作業中は学校での様子や好きな食べ物の話など楽しいひとときを過ごすことができました。その時の花は、卒業式で使われるそうです。また、後日植えた駅前花壇でも、そろそろ春の花が咲き誇るでしょう。ぜひとも足を止め鑑賞してみてください。



## 広報啓発部会 梅村 俊樹

広報部会では、今年も年3回の広報発行と7月2日の「青少年の被害・非行防止強調月間」、11月4日の「子ども・若者育成支援推進強調月間」に取り組みました。強調月間のJR新旭駅前での街頭啓発では、「おはようございます」の声かけに多くの方が笑顔で応えてくださり、啓発グッズを受け取っていただきました。地域の方々のお力を青少年の健全育成のために役立てていきたいと思いました。また、私は今年度、新旭青少年育成学区民会議の役員として、新旭地域の清掃活動や駅前花壇の植え替え作業の事前整備に参加しました。清掃活動では、子どもたちや子どもたちを支える方々の参加がありました。これからも子ども、保護者、学校、地域と一緒に活動し、地域の子ども達を見守る、育てる、そんな子育ての町になればいいなと思っています。

